

## 成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

# 地域と人を思いやる経営

## 株式会社須磨北造園土木

## 造園業から保育園運営まで 多彩な事業を通して 喜びや楽しさを届ける

同社は造園業からレンタルスタジオ、ダンススタジオ、卓球教室、体操教室、リラクゼーションサロン、保育園の運営まで、神戸市須磨区の白川台エリアで多様な事業を展開しています。そこに通底するのは「喜び、楽しさを届け続ける」というビジョンであり、「経営とは、このビジョンの実現のためにあらゆる事業を通して人、物、金、情報、思いやりという資源を循環させる」と席定京吾社長は定義付けます。

新たな事業に進出する際に大切にしているのも「思いやり」の視点。ダンススタジオを始める時には、他のスタジオを見て回り、ないことに気付いたシャワールームを設け、また「ダンスで競い合うのではなくダンスを好きになること」を理念に掲げました。2年前に始めた保育園事業では「夢中」に寄り添い、「夢は叶う」を育む」という思いを含め、「須磨ゆめ保育園」と名付け、周りの子どもたちに今どうすべきなのかを考えさせるなど、「共感力

を育む」ことも大事にしています。

昨年6月、廃校になった旧県立淡路高校一宮校を買い取りました。校舎には宿泊用の客室やコワーキングスペース、屋外にはキャンプ場や温浴施設などを整備する計画で、6月に一部がオープンします。「客室にはテレビも置かず、ゼロから一を生み出す拠点にしたい」と席定社長。造園業も手掛け、地域で雇用を生み出すことにもこだわっています。

従業員に対しても「喜び、楽しさを届け続ける」という思いは変わりません。働く上での楽しさの源泉は自己の成長を実感できることと考え、「できる仕事ではなく、できそうな仕事にチャレンジさせています。それを達成できた時に喜びが生まれ、よそがまねできないレベルのサービスも生まれてくるはず」と話します。地域の人が、そして従業員がワクワクするような事業のアイデアはまだまだ尽きないという社長自身が一番楽しそうです。



購入した旧校舎。教室は宿泊室への改装が進みます



◎株式会社須磨北造園土木の  
地域と人を思いやる経営

株式会社須磨北造園土木 / 所在地: 神戸市須磨区白川台5-5-4 / 代表取締役: 席定京吾  
事業内容: 造園業、保育園・ダンススタジオの運営など  
TEL 078-742-0766 / URL <https://sumakita.co.jp>

### 編集後記

「元気企業訪問」で取材した柴田加工は今年7月で創業50周年を迎えます。「新しい取引先から量の多い魅力的な仕事の依頼があっても断ってきた。既存の取引先を大切にするのがうちのやり方」。コツコツと事業を継続できたのはこの姿勢に尽きると感じました。

# JUMP

2021年6月号 令和3年5月30日発行  
発行人: 古川直行 編集人: 洲上茂也

### 明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター  
神戸市中央区東川崎町1-8-4  
神戸市産業振興センター1階・2階・7階

TEL 078-977-9070(代) URL <https://web.hyogo-iic.ne.jp/>